

【報道発表】

各報道機関の皆様へ

令和2年8月11日
島根県美郷町役場

美郷町の構想が「未来技術社会実装事業」に選定されました

未来技術社会実装事業とは、AI、5G、ドローン、自動運転などの「未来技術」と呼ばれるものを使って、新たな地方創生を目指そうとする取り組みであって、「先導性」と「横展開可能性」等のあるものに対して、国が各種交付金、補助金等の支援に加え、社会実装に向けた現地支援体制を構築するなど、総合的な支援を行うものです。

この事業について、美郷町の取組み（構想）が令和2年度の事業に選定されましたので、情報提供させていただきます。（令和2年度は、全国で12自治体が選定）

美郷町では、令和2年度にIP告知端末を更改し、このIP端末を基軸として、未来技術を使った「中山間地の課題を解決するサービス」を展開する予定としており、今後も国・企業・団体等と連携しながら、地方創生に取り組んで参ります。

事業名	未来技術社会実装事業（令和2年度）
事務局	内閣府 地方創生推進事務局
支援内容	未来技術を使った「地方創生の取組みの実装」に向け、2024年度までの自治体の取組みに対して、国が総合的に支援するもの
提案事業	「映像告知やドローン等の未来技術を活用した遠隔医療実装による美郷町版医療福祉産業イノベーションの実現」
提案内容	・AI、ドローン、キャッシュレスを使った遠隔医療事業 …令和2年度に導入予定のIP映像端末を基軸とした、遠隔医療の仕組みの構築と、キャッシュレス決済による医療費の支払い ・ドローンを活用した新産業の創出 …ドローンを使った橋梁等のインフラ点検、日用品の配送
連携団体	NTT西日本、KCCSモバイルエンジニアリング、JIW（ジャパンインフラウェイマーク）、美郷町ドローン利活用推進協議会
参考記事	https://www.kantei.go.jp/jp/singi/tiiki/kinmirai/pdf/r2_m_sentei.pdf

【お問い合わせ先】

美郷町役場 企画推進課
担当者 矢渡 正宏 漆谷 暢志
電話 0855-75-1924
E-mail yawata-masahiro@towu.shimane-misato.lg.jp
urushidani-nobuyuki@town.shimane-misato.lg.jp